

<第4213回>

目的地：高尾山・信貴山・高安山（生駒山系）

担当者：島崎

実施日：2022年1月30日（日）

形式：日帰りハイキング

費用：¥660.-

参加者：21名

天気：晴時々曇り

行程：

近鉄堅下駅(8:15)→(8:25)鐸比古鐸比売神社(8:35)→(9:15)かしわら水仙郷(9:35)→(9:50)高尾山山頂(10:05)→恩智峠(10:45)→(11:05)信貴山のどか村(11:25)→とっくり池の吊り橋(11:40)→(12:05)本堂(12:15)→(12:35)信貴山南峰[昼食](13:15)→(13:25)信貴山山頂(空鉢護法堂)(13:35)→松永屋敷跡(14:00)→(14:35)高安山山頂(14:40)→かいうん橋(14:50)→(15:30)分岐(15:40)→(15:55)信貴山口駅[解散]

感想：

堅下駅を出発し、鐸比古鐸比売(ぬでひこぬでひめ)神社に到着、早速茅の輪くぐりをしました。登山口を経て分岐を上がると、ここでも水仙が咲いていましたが、今日のメインはもっと先、チラッと見て先に進みました。夫婦岩を觀賞し、進んでいくと水仙の群生地がありました。丁度満開でとっても綺麗に咲いており、皆さん思い思いに、写真を撮られていました。そこから15分くらいで高尾山山頂です。ここからの眺めも綺麗でした。新しい看板のトトロの小径から車道へ、八尾空港も見えていました。

丁度12年前に、この山を担当した時は、車道をかなり歩いていた記憶がありましたので、今回は登山道があればそちらを通るようにしたり、殆ど覚えてはいないですが、同じ道をあまり歩いていないような気がしましたので、多分12年前も来られていたであろうと思う方にも聞いたのですが、皆さん覚えていないと言われました。信貴山周辺では温泉なども出来ていましたし、朝護孫子寺も人が沢山来られて新しくなっている所があるように思えました。

開運橋で少し休憩して、寅まんじゅうや蓬団子でも食べようと思っていましたが、お腹空いたの声、素通りして張り子の寅の方へ。こちらでも皆さん一緒に写真を撮られていました。本堂へ向かうまでに山頂の空鉢護法堂へ行く分岐がありますが、後ろを見るとトラのポストの所で皆さん立ち止まったのか半分くらいの方が来られていませんでした。とりあえず居るメンバーには真っすぐ行って本堂で待っててくださいと伝え、後方を見に行きましたが見当たらず、携帯の調子が悪かったので、Tさんが、分かれた人に連絡をとってくださり無事に合流できました。本堂は凄い人で眺めを見るのを止めトイレ休憩をして出発し、信貴山(雌岳)でお昼休憩になりました。雄岳の山頂もお参りに来られた方が沢山いらっしゃいました。ここからの眺めも良かったです。ここで信貴山下駅に下山されるTさんとお別れ。Tさんから、開運橋で先ほどはしていなかったバンジージャンプをしていましたよと、下山された後で報告をいただきました。そして少し下って寄り道の松永屋敷跡で木の武士像？を見て最後の高安山に行き、信貴山口駅で解散となりました。

ゆっくり歩いていたので皆さん沢山おしゃべりされ、水仙と今年の干支の寅を楽しめた例会となりました。